

震災直後から寄り合って暮しはじめた人びとが、失われた地に「新しいコミュニティ」をつくりだすプロセスを見つめる長篇ドキュメンタリー映画

# まだ見ぬまちへ

石巻・小さなコミュニティの物語

## 映画とトークの特別上映会

トークゲスト  
10/19(金)

1回目 坂本英紀(NPO法人20世紀アーカイブ仙台理事長)

2回目 本間英一(石巻 かどのわき町内会会長)

震災前のこの地域にはどんな暮らしがあったのか。住民が語る“わがまち”の記憶。



青池憲司 監督作品



10月19日(金)

1回目 ●開場/13:00 ●映画上映/13:30~16:00 トーク 16:10~16:50 【坂本英紀+青池憲司】

2回目 ●開場/17:30 ●映画上映/18:00~20:30 トーク 20:40~21:15 【本間英一+青池憲司】

10月20日(土)

●開場/18:15 ●映画上映/18:30~20:55 トーク 21:00~21:15 【青池憲司】

仙台市戦災復興記念館  
4F 研修室

仙台市青葉区大町2丁目12-1  
TEL.022-263-6931

料金

一般 ..... ¥1,500  
学生 ..... ¥1,000  
高校生以下 ..... ¥500



【主催/お問い合わせ】映画「まだ見ぬまちへ」仙台上映の会 E-mail:aobeka2@kfy.biglobe.ne.jp TEL:090-4023-5822



この映画は、地震と津波で壊滅的な被害を受けた、宮城県石巻市門脇・南浜・雲雀野地区の「人とコミュニティの再生」を6年半にわたって記録した作品です。



映画は人びとの、コミュニティづくりのプロセスを見つめます。居住環境が整わない地域の暮らしをどう生きるか？ 高齢者のケアは？ 新しい住民とのコミュニケーションは？ かたちが見えてきたまちへの期待と不安？

映画は、3月11日以前の地域の姿も見つめます。震災前のこのまちにはどんな暮らしがあったのか。住民が紡ぐ“わがまち”の記憶。

本作品は、一被災地の非常時のコミュニティ活動の記録であるとともに、そのテーマは、ふだんの地域社会づくりに通じる普遍性をもっています。

## 門脇町・南浜町・雲雀野町について

東日本大震災以前の3町は、住宅、商店、小学校、保育所、事業所、病院などが混在するエリアでした。世帯数1772、人口4423人。津波で356人が亡くなり、142人が行方不明です。家屋の大破をまぬがれたのは10世帯のみ。門脇町2丁目～5丁目は土地区画整理事業で「新門脇地区」になります。事業面積23.7ヘクタールの区域に250戸分の宅地が整備され、復興公営住宅151戸と合せて401世帯、人口1070人が想定されています。南浜町と雲雀野町は居住不可地区となり「石巻南浜津波復興祈念公園」が造られます。地区の東西を走る八間道路は幅37.5m、高さ3.5mの高盛土道路になり、その北側が新門脇地区、南側が復興祈念公園です。



### 主催／お問い合わせ

映画「まだ見ぬまちへ」仙台上映の会

E-mail : aobeka2@kfy.biglobe.ne.jp TEL : 090-4023-5822

### 協力

一般社団法人 ブッシュ・クローバ・コミュニティ  
特定非営利活動法人 地域情報モラルネットワーク  
右岸の羊座

いしのまき 記録映画づくりを応援する会

## 『まだ見ぬまちへ～石巻・小さなコミュニティの物語～』 (上映時間145分 Blu-ray/DVD)

製作：映画「まだ見ぬまちへ」の会／青池組

監督／製作＝青池憲司

撮影＝一之瀬正史 編集／構成＝村本勝

整音／録音＝黄永昌 撮影／録音＝山田武典

音楽＝原公一郎 語り＝黒田福美

公式サイト： <https://aoikegumi.shinsaihatu.com/madaminumachie/>

Facebook： <http://www.facebook.com/aoikegumi>

製作協力：いしのまき 記録映画づくりを応援する会

公式サイト <https://www.ishinomakieiga-ouen.com/>